

せい るう まち
聖籠町
議会だより

VOL.152
9月議会
令和7年
10月31日発行

新潟県聖籠町議会



令和コメ騒動を乗り越え
(豊作の手応え感じる稻刈り)



マチイロ



iOS



Android

無料アプリで議会だよりが手軽
に閲覧できるようになりました。

決算審査特別委員会

(P.4)



亀塚ぼんばん祭り実行委員会の声

(P.10)

一般質問 町政を聞く

(P.11)

補正予算

予算積算時の参考見積は複数社から

**中学校改修工事
402万円**

未来ある、
子どもたちの教育環境の
整備が急務！



今年の夏は災害級の猛暑で、連日30度超えの日が続いた。中学校の冷房機器は開校当初からの設備で、教室全体を冷やすことが困難な状況との事である。教室には急きよに遮熱フィルムを張り、体育馆にも補正予算で遮熱フィルムを張ることとした。

項目	補正額	主な内容	総額
一般会計	歳入	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	389万円
		社会資本整備総合交付金	-1299万円
		幼保小のかけ橋プログラム促進事業交付金	1178万円
		繰越金	6471万円
	歳出	町税還付金	2444万円
		私立認定こども園障害児保育事業補助金	620万円
		聖籠中学校運営方式検討委員会委員謝礼	14万円
		中学校改修工事	402万円
89億2515万円			



改修工事が予定される体育館窓

主な質疑

議員：中学校改修工事について、中学校のロールカーテンが壊れて遮熱フィルムを張っていることだが、見積もりが1社しか取つてないとか、このフィルムを張つているところを見ていなかと思ふ。佐藤さんは令和5年より教育委員として活躍されております。これからも手腕を発揮されることを期待します。

子ども教育課長：現状を見させてもらいたい。1社のみでなく、2・3社から取つて、もっと見たいものがないか等、識見設を確認している。確認でき次第参考にする。

令和7年9月議会は9月10日から24日までの15日間の会期で開催しました。

一般質問では14人中8人の議員が質問しました。

議案では聖籠町都市計画法施行条例の一部改正案を含め2件、教育委員の同意が1件、一般会計補正予算等、令和6年度決算の認定が上程され、全て可決されました。

9月議会定例会

都市計画法施行条例の一部改正

聖籠町都市計画法施行条例の一部改正は市街化調整区域内において、平成30年1月1日時点の現状有姿で宅地または宅地態であれば、住宅建設可能であったものを令和8年1月1日に変更し、更なる要件緩和を図るものです。

議員：家が建てられる範囲が広がるということだけが、どの地区、どの集落というのは決まっているのか。

ふるさと整備課長：議員が標準日のみが変更となり、要件緩和される。今回の改正でどれだけの面積が建築可能になるか。議員が広がるということだけの面積が建築可能にない。

議員：今回改正でどれだけの面積が建築可能になるか。議員が広がるということだけの面積が建築可能にない。

教育委員に佐藤政志さん（藤寄）

議員：中学校改修工事について、中学校のロールカーテンが壊れて遮熱フィルムを張つていることだが、見積もりが1社しか取つてないとか、このフィルムを張つているところを見ていなかと思ふ。佐藤さんは令和5年より教育委員として活躍されております。これからも手腕を発揮されることを期待します。

※34条11号地域で規定された区域。市街化調整区域内で原則住宅などの建物を建てるため、条件緩和がされている。

※34条11号地域で規定された区域。市街化調整区域内で原則住宅などの建物を建てるため、条件緩和がされている。

令和6年度 決算認定

生活の向上・福祉の向上につながったか ～住みやすい町 聖籠をめざして～

一般会計決算

歳入 94億 9790万円 (前年度対比 3.9% 増)

歳出 89億 1975万円 (前年度対比 4.5% 増)

歳入で主なものは、町税で約43億7979万円、歳入全体の46.1%となりました。町税の大半を占める償却資産税は前年度対比1.8%減少しました。しかし、他の町税やふるさと応援寄付金などの増加により歳入全体では、3.9%の増となりました。

歳出では、価格高騰重点支援事業費、保育所整備補助金、小・中学校改修工事、町民会館冷温水発生機更新工事などの増により4.5%の増となりました。



学び・集い・福祉の融合 (としょフェス 2025)



暮らしの安心・安全を守る上・下水道棟

注目事業 お金の使われかた

令和6年度の主な歳入	令和6年度の主な歳出
町民税（個人） 5億3806万円	誕生日金 460万円
町民税（法人） 4億4387万円	保育所整備補助金 1億1601万円
固定資産税 31億5554万円	こども医療扶助費 6833万円
市町村たばこ税 1億6067万円	出産・子育て応援扶助費 975万円
地方消費税交付金 4億4702万円	長寿応援給付金 1884万円
国庫補助金 9億1100万円	消雪パイプ整備工事費 7221万円
県補助金 3億5384万円	小学校改修工事 2億 533万円
ふるさと応援寄付金 4億 475万円	通学バス運行業務委託料 1935万円

※万円未満切り捨て

■ 一般会計・特別会計・事業会計 決算 ■

会計名	歳入	歳出	採決結果
一般会計	94億9790万円	89億1975万円	
特別会計	国民健康保険 事業勘定	12億1382万円	11億5604万円
	施設勘定	1億1339万円	9888万円
介護保険	12億7947万円	12億3427万円	
後期高齢者医療	1億3356万円	1億3303万円	
県営開拓パイロット事業	1021万円	754万円	
事業会計	下水道事業 収益的収支	7億4621万円	6億8115万円
	資本的収支	3億3722万円	5億1498万円
水道事業	収益的収支	2億9780万円	3億2889万円
	資本的収支	1240万円	6040万円
合計	136億4198万円	131億3493万円	
前年度対比	3.1%の増	3.1%の増	

※万円未満切り捨て

監査委員の意見

限られた財源と人材の中で効率的・効果的な行財政運営に努められたい

令和6年度一般会計および特別会計は、すべて黒字決算となっている。また、積立基金合計額は減となっているものの、現状において特に問題とは認められない。当町の財政は財政力指数1.07と低調傾向にあり、将来的には財政運営が難しくなることも予想され十分余裕ある状況にはない。各事業の推進を図るため最小の経費で最大の効果を発揮する事業の実施に取り組み、民間で実現可能な事業・運営は計画的に撤退、事業廃止も視野に入れ中長期的な事業計画に基づき、各事業を運営することが求められる。

令和6年度 算徹底検証

決算審査特別委員会

「使われ方をチェック！」

決算審査特別委員会は、前年度に執行された一般会計・特別会計の7事業が適正であったかを慎重に審査しました。令和6年度は、物価高騰や社会保障費等の増加がありましたが、保育所整備助成金や小学校の改修工事、高齢者への長寿支援金創設、消雪パイプ設置等が町民生活向上につながったのかを各担当課へ質疑を行いました。そうした審議の中での意見書の一部を紹介します。

草刈り・剪定等 見直せ

道路樹木管理

償還払い制度

多い不用額 見直せ

庭園管理

伐採 不必要な樹木 見直せ

保健福祉センター植栽物の償還払い制度によると、町民サービスが多くあるが、予算額と決算額との乖離が大きい。町民への広報が足りなかつたのか、また、要因は何だったのかを検証し、多くの町民生活安定につなげられたい。

道路沿いに植栽されてある樹木等は、剪定や伐採回数が少ないため見通しが悪く危険な箇所もみられる。交通安全および環境美化を図るために伐採の回数を増やすべきだ。

今後も適正な管理を

古井戸安全確認

防火井戸点検

ドック受診啓発を 早期発見早期治療

消防団充実を 防災重要性啓発を

消防団員加入に向け団員報酬見直しや、家族の理解を得るためにも団員の重要性を広く周知されたい。

二十歳の集いでPR 健康で長生きは健診で

60歳以下の受診率が低い。働き盛りの世代にも人間ドック助成制度を活用してもうことで、がん予防や成人病予防に努めたい。併せて脳ドックの助成制度も周知されたい。

認定こども園 支援金は必要か

私立認定こども園支援金について、一園の経営者が変わったが、それでも支援金を支払うのか。支払うなら根拠を明確にされたい。

歴史資料展示館 「いにしえ」利用客激減

歴史資料展示館活用再考を

年間を通じて利用客が見込めない歴史資料展示館は、注目されづらい立地であるが故、町民からも忘れ去られている施設と感じじる。この施設の有効な活用を見いだせないのであれば、売却等も含めて検討されたい。

利用者がない「いにしえ」

網代浜海水浴場 利用客減少 有効対策を

網代浜海水浴場の開設には、毎年1500万円ほど経費がかかる。経費を精査し経費削減に努められたい。

来夏は利用客増を期待する網代浜海岸

みんなさんの「声」 請願1件を調査

全員賛成で採決

◎「私立高校の学費負担軽減と専任教員増を促進するため、私学助成の増額・拡充を求める意見書」の採択を求める請願書

[提出者] 新潟県私学の公費助成をする会会長 中村直美
[紹介議員] 手嶋満・高崎美由貴

〔請願の趣旨〕

私立高校は、それぞれが独自に特色ある教育を推進しており、その学校独自の教育の伝統を継承していくため、専任教員の増員が不可です。また、一人ひとりの生徒にゆきとどいた教育を行うためにも専任教員の増員は欠かせません。そのためには、専任教員増を可能とする経常費助成の増額が求められます。

〔要望事項〕

- 県への要望 ◇
- 国への要望 ◇
- 学費の公私間格差の是正にむけて、県独自の学費助成予算を引き去ることなく増額し、制度の拡充をおこなってください。
- 私立高校において専任教員増を促進するため、経常費助成を増額してください。

↓採択を受け、国と県に意見書を提出。



主な提案

第4回 7月 臨時会

○十日町市にて開催されるポンプ操法競技大会の県大会へ、町消防団の第4分団第6班（次第浜汐美台）が自動車ポンプの部、第4分団第5班（次第浜汐美台）が小型ポンプの部で出場するため、431万円の予算が提案されました。

○町が管理するカーナビゲーションシステム搭載の公用車などが、NHKと受信契約がされているため、契約未締結分の受信料を支払うため、99万2千円の予算が提案されました。



未契約状態だったテレビ



議員表決結果報告

令和7年7月臨時会

議員個々の賛否：賛成=○ 反対=× 欠席=欠 ※議長は可否同数時以外、採決に参加できません

提出者	議案等	川上りな	長谷川進一	栗原博久	斎藤豊	高崎美由貴	伊藤千穂	宮沢さやか	長谷川六男	青木順	田中智之	中村恵美子	須貝龍夫	手嶋満	宮沢光子	採決結果 (賛成:反対)
町長	議案第51号～第53号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決(13:0)

令和7年9月定例会

議員個々の賛否：賛成=○ 反対=× 欠席=欠 ※議長は可否同数時以外、採決に参加できません

町長	議案第54号～議案第71号 同意第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決(13:0)
請願	請願第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 採決(13:0)
賛	発議第4号～第6号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決(13:0)

令和7年7月臨時会提出議案 3件 (予算3件)

令和7年9月定例会提出議案 19件 (条例2件、予算7件、決算7件、その他3件)

議案51 令和7年度聖籠町一般会計補正予算 (第3号)

歳入歳出にそれぞれ602万9千円を追加

議案54 聖籠町議会議員及び聖籠町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について

選挙運動の公費負担の限度額を国に準じて引き上げる改正

議案55 聖籠町都市計画法施行条例の一部を改正する条例について

市街化調整区域内において住宅を建てる場合の要件をさらに緩和する改正

議案58 令和7年度聖籠町一般会計補正予算 (第4号)

歳入歳出にそれぞれ7250万9千円を追加

議案65 令和6年度聖籠町一般会計歳入歳出決算の認定について

令和6年度一般会計の歳入総額94億9790万円、歳出総額89億1975万5千円

同意1 聖籠町教育委員会委員の任命について 同意を求めるについて

令和7年10月15日をもって任期満了となる教育委員佐藤氏の任命につき、議会に同意を求める

請願2 「私立高校の学費負担軽減と専任教員増を促進するため、私学助成の増額・拡充を求める意見書」の採択を求める請願書

発議4 聖籠町議会会議規則の一部を改正する規則について

議会の手続きのオンライン化への対応のための改正

発議5・6 私立高校の学費負担軽減と専任教員増を促進するため、私学助成の増額・拡充を求める意見書 (国・県あて)



未契約状態だったテレビ



一般質問 町政を問う



- | | | | |
|-----------------|-----|----------------------|-----|
| 川上
りな
議員 | P13 | 栗原
博久
議員 | P12 |
| ・リチウムイオン電池の回収を | | ・高齢者ドック受診 | |
| ・祖父母の孫育児・ | | ・安全対策十分か | |
| ・大丈夫か新潟東港 | | ・負担軽減を | |
| 長谷川
進一
議員 | P11 | 高崎
美由貴
議員 | P13 |
| ・自転車通学の安全対策 | | ・行き場のないもみ殻じゅうわる | |
| ・ヒアリ対策 | | ・武道場、体育館に冷房はつくか | |
| 田中
智之
議員 | P14 | 中村
恵美子
議員 | P14 |
| ・屋内遊び場 | | ・町長選挙出馬するのか | |
| ・新規編入は | | ・ごみ処理施設の移行は農業用機械に助成を | |
| 斎藤
豊
議員 | P15 | | |

9月定例会では8人の議員が、町長および教育長に町の行政について質問しました。

高齢者ドック受診負担軽減を

町長 全体の財源の中で検討する



はせがわ しんいち
長谷川進一議員の視点

問 74歳までの国保被保険者が人間ドック受診した場合、自己負担額は国保から費用の7割を補助する。しかし、75歳になると後期高齢者医療保険に加入しなければならない。後期高齢者が人間ドック受診をした場合、窓口で費用の全額（約4万2千円）を支払い、その後町から1万円助成される。高齢者が安心して健康で過ごせるよう、後期高齢者医療助成要綱を見直しをすべきだ。

町長 町民が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、医療費財源確保も重要な課題だ。助成額の見直しについては、慎重な検討が必要と考えている。



健康開発センター受診で安心を

問 令和6年度の介護報酬改定により、訪問介護事業者の費用が大幅に削減された結果、地方の多くの事業者が赤字経営となり、倒産や廃業する事態が増えている。地方に住むものとして大変不安である。町民が安心して過ごせるよう、訪問介護事業者への支援を早急に検討すべきだ。

町長 介護報酬は、3年ごとの見直しが原則で臨時の改定が難しい。町としては町内の訪問介護事業者への支援を7年度分から早急に行なう。

質問項目

Q1 「亀塚ぼんぼん祭り実行委員会」の活動から思うことは?

Q2 町に期待することは?

Vol.25

お届けします!
笑顔で集う
町民の声

さいとう 齋藤 忠さん

1 思い出づくりに育成会が始めた山車だけの秋祭り。今では集落の祭りとなり、大いに盛り上がっています。

2 この祭りが未永く継承され、集落の親睦が高まるよう、助言・ご支援をお願いします。

ふじもと 藤本留美子さん

1 日々忙しく人付き合いが薄れているが、活動を通じてつながれるのが良いです。

2 子どもたちが大きくなっても、楽しかったと思える行事を考えてほしいです。

たかまつ 高松 和則さん

1 地域の絆深まる祭りを集落全体で取り組めることが素晴らしいです。

2 交通の便を良くし、子どもやお年寄りも移動しやすい町にしてほしいです。

いしぎ 石栗 結さん

1 準備は大変ですが、子どもたちの笑顔が見れるので、やりがいを感じました。

2 子どもたちも毎年楽しみにしているので、町からのさらなるご協力をいただき、継続してほしいと思います。

基調講演では、公務員の中でも、さらには特別な職である議会議員になり手不足が顕在化している。○社会全体で行うべきことは、地域社会における女性がリーダーとして活躍する場を増やすこと○条件不利地域ほど人材が必要であるが、低報酬では優秀な人材が議員を目指すのは困難○地方自治法には、議員



活発な意見交換が行われたパネルディスカッション

研修内容は、新潟県立大学国際地域学部田口一博准教授による「新潟県の公助を担う人材の確保」の題目で基調講演があり、次に「町村議員のなり手不足の現状と対策」という内容でパネルディスカッションが行われました。

7月29日、新潟県自治会館講堂において新潟県町村議会議員研修会が催されました。研修内容は、新潟県立大学国際地域学部田口一博准教授による「新潟県の公助を担う人材の確保」の題目で基調講演があり、次に「町村議員のなり手不足の現状と対策」という内容でパネルディスカッションが行われました。次に田口講師をコールナーラーとして事前準備していただきました。議員のなり手不足が顕在化している。○社会全体で行うべきことは、地域社会における女性がリーダーとして活躍する場を増やすこと○条件不利地域ほど人材が必要であるが、低報酬では優秀な人材が議員を目指すのは困難○地方自治法には、議員

町村議会議員研修会報告

以外の住民の参加の途が規定されているが、封印された感がある等の内容でした。

7月29日、新潟県自治会館講堂において新潟県町村議会議員研修会が開催されました。

会館講堂において新潟県町村議会議員研修会が開催されました。

選挙

11号地域の見直し・新規編入は

町長 要件を満たした場合は行う

開発

教育長 中学校冬期バス
11月から運行を



知っていますか?誰でも住宅が建てられる土地!!(H31・2月広報より)

*11号地域…都市計画法34条11号で規定された区域。市街化調整区域内で家を建てるため、条件緩和がされている。



さいとう ゆたか
斎藤豊 議員の視点 ○○

問 特に祖父母から11月からの運行要望がある。月保護者に負担をかけないで11月からの運行開始はできないものか。

答 每回検討委員会が開催されたとき、そういう声はあるということは、常に出し

問 今後、地域住民の要望があれば、都市計画法第34条第11号地域の見直しや新規編入は行うのか。

答 町長 都市計画法施行条例第3条第1項に該当する土地の区域となつてるので、条例に該当する要件を満たした場合に見直しを行っていかたいと考えている。

教育長 小・中学校の意向も踏まえ、子どもたちが学習交流や授業体験、ハルビン市の文化に触れること、ハルビン市の子どもたちの家庭での生活体験、教師同士による情報交換を行う等は可能かななどを中心に協議を行い

問 訪問予定のことだが、具体的にどのような事柄を協議課題とするのか。

答 ハルビン市訪問協議課題は

ながら、また検討していく。

令和6年度政務活動費報告

政務活動費って?…地方議会の議員が行う政策調査研究等の活動のために交付される費用のことです。聖籠町では本人の申請により月額1万円が交付されます。

議員氏名	研修費	広報・広聴費	資料購入費	事務費	人件費	支給決定額
川上りな			16,665	41,999		58,664
長谷川進一			69,922	1,196		71,118
栗原博久					120,000	120,000
斎藤豊	125,950		11,700			120,000
高崎美由貴			78,920			78,920
伊藤千穂			33,000			33,000
宮澤さやか	3,000		52,102	12,705		67,807
長谷川六男		21,014	51,372	14,230		86,616
青木順		21,014		2,444		23,458
田中智之		21,014	11,700	9,110		41,824
中村恵美子		221,714				120,000
須貝龍夫		21,014		10,447		31,461
手嶋満					申請なし	
宮澤光子		87,337	43,452	19,454		120,000

(単位:円)

研修費…研究会・研修会等への参加費(会費)

広報・広聴費…議員が行う議会活動等の広報活動に要する経費

資料購入費…調査研究のために必要な図書・資料の購入に要する経費

事務費…事務用品の購入に要する経費

人件費…議員活動を補助する職員を雇用するのに要する経費

より詳細な政務活動費の報告書は聖籠町役場 議会事務局で閲覧いただけます。関心をお持ちの方はお気軽にお尋ねください。

町長選挙出馬するのか

町長 今は考えていない



なかむら えみこ
中村恵美子議員の視点 ○○

問 令和8年で町長は、任期満了を迎える。町民からは、もう1期はしてほしいとの声を聞く。この7年を振り返って、自身を評価し、来年の町長選挙に出馬するのか。

町長 現在は何も考えていない。

ごみ処理施設の移行は



農業用機械にも助成を

問 南魚沼市では基幹産業である農業の安定化を図るために、機械に助成をしている。町でも助成を。県補助を優先的に活用していく。

町長 農業用機械に助成を

プラスチック製品の分別収集に取り組む必要があるため、新発田市、胎内市と共に令和11年4月から分別収集を開始する予定で進めている。

7億円

屋内遊び場 財源確保し建設を

町長 確保後に行う それは理想論



たなか ともゆき
田中智之議員の視点 ○○

問 西脇町長肝いりの屋内遊び場だが、建設前に内遊び場だが、建設前に町民の不満や疑義を払拭しがれを得るべきだ。

町長 ①7億円の建設費に「なぜ」と憤慨する町民が多い。7億円だと町民一人当たり約5万円の負担だ。町が支出す費用は借金だが、それを返すのは現役世代や子や孫の世代だ。し共感を得るべきだ。



蓮野多目的運動場の利用者は、この先どこで?

問 明会で説明するべきでは、支援と同様に理解は得られる。公共施設は長期間使用されるため将来恩恵を受ける次世代と現役世代で公平を保つもの。

町長 ①これまでの子育て支援が得てからすべからく行うのは理想論かなと思う。今は財政が厳しいが東北電力1・2号機のリプレースで、年限は言えないが財源は入る。

問 ②財政確保ができるから明会で説明するべきでは、支援と同様に理解は得られる。公共施設は長期間使用されるため将来恩恵を受ける次世代と現役世代で公平を保つもの。

町長 ②財政確保が得てから明会で説明するべきでは、支援と同様に理解は得られる。公共施設は長期間使用されるため将来恩恵を受ける次世代と現役世代で公平を保つもの。

問 ③説明会で全町民の意志確認を行うのは現実問題として無理。最終的には議会の議決を経て対応。

見て 聞いて 話し合った 委員会レポート

総務文教常任委員会 より良い学び場の提供を!

【期 日】 8月7日

【視 察 先】 ・学古堂（町民会館公民館）
・聖籠中学校

【視察事項】

- ・学古堂 夏期講座
- ・令和6年度に増学級した特別支援学級を主に学校内全体

学古堂の夏期講座は自主学習の定着を目指しております、その後押しをするものでした。

塾講師による指導や、学習補助の新潟大学の学生からのアドバイスは中学生にとって良い学びの機会になったと思います。

中学校内に新たに増設した特別支援学級は、他教室から離れた所に設置されており、静か

で落ち着いた中で過ごせる教室になっています。しかし、校内は開校時から設置の冷房機器のため効きが悪く、昨今の夏の暑さを過ごすためには、新たなものに更新するなど検討が必要と感じました。

(文責 伊藤 千穂)



厚生産業常任委員会 新潟東港バイオマス発電所を訪問

【期 日】 8月29日

【視 察 先】 新潟東港バイオマス発電所

【視察事項】

- ・施設の概要説明
- ・施設の見学

新潟東港バイオマス発電所は、昨年12月から稼働を開始し、発電出力は5万キロワットです。

5万キロワットとは、11万世帯の一般家庭の電力を賄う発電量に相当します。

発電所の運転は中央のコンピューターで制御されており、全ての箇所での状態が把握可能になっていました。

排水温度の管理やばいじんの集積など、環境配慮にも取り組んでいることの説明も受けました。

(文責 高崎 美由貴)



広報広聴常任委員会 「読んでもらえる」議会広報

【期 日】 6月27日

【視 察 先】 群馬県千代田町広報編集委員会

【視察事項】

- ・「読んでもらえる」議会広報紙の編集・作成などについて

新しい取り組みとしていました。新しい委員会なので良いところがあれば挑戦していかないととの事でした。

市民参加の記事では承諾者が少ないので課題であるとの事でした。

本委員会ではこの視察研修後に、本会議の質問者の氏名を「議員」に変更しました。

(文責 須貝 龍夫)



議会運営委員会 ハラスメント防止条例を考える

【期 日】 7月17日

【視 察 先】 山形県庄内町議会

【視察事項】

- ・ハラスメント行為を防止する条例等の制定、運用とその取り組みについて

員間での認識のズレが生じやすいといえます。まずは議員間の共通理解を図る研修等を実施し、その上で必要に応じて制度化を検討していくことが適切といえるのではないでしょうか。

(文責 宮沢 さやか)



ようこそ聖籠へ!

～ Welcome to Seiro ～



ふじまき けんた
藤巻 健太さん
(聖中ヶ丘)

「ようこそ聖籠へ！」では、他市町村出身で、現在聖籠町にお住まいのご家族にインタビューをします。



笑顔とおもいやり



今回は、聖中ヶ丘集落の藤巻さんご家族です。

Q 家族構成を教えてください。

妻と5歳になる長女、3歳になる長男との4人家庭です。昔から漠然と思つてます！

Q 出身地と聖籠町在住年数は？

私は中越の十日町市生まれ、妻は村上市出身です。聖籠に来て早いものでもうすぐ5年になります。

Q 町の良いところ（好きなところ）を教えてください。

家族全員が果物が好きで果樹園などが多くあるところや、夏に思い立つたらすぐ海へ行けるところが好きです。

Q どんな子どもに育つてほしいですか？

笑顔が絶えないで、「ありがとう」「ごめんなさい」が言える子になつてほしいです。

Q ご家族の夢を教えてください。

全員食べることが好きなので、いつまでもいっぱい食べられるように健康でいることです！

Q どんな町になってほしいですか。

新潟で唯一人口が増えていると聞きました。町内でトラブルが起きないような町になつてほしいです。「子どもを遊ばせるなら聖籠！」と言わせるくらい、子どもが安心に遊べる場所があつてほしいなーと思つています。

猛暑の夏が過ぎ、朝晩は肌寒さを感じる季節となりました。

9月定例会は、決算審査特別委員会を設置し前年度決算に対し審査、採決することが主な議会活動となります。

★表紙の写真★

「令和コメ騒動を乗り越え」
(豊作の手応え感じる稻刈り)

何十年ぶりの米価上昇でようやく苦労が報われると稻作農家の声でした。
(9月9日)

お知らせ

～ information ～

議会トップページは
こちらから



次回の定例会は、12月10日(水)開催予定です。

本会議を
聞くことが
できます

①FM 放送

エフエムしばた 76.9MHz



②インターネットサイマルラジオ



右の2次元コードから
聞くことができます。



発行責任者

議長 宮沢 光子

広報広聴常任委員会

委員長 須貝 龍夫

副委員長 斎藤 豊

委員 手嶋 満

伊藤 千穂

長谷川進一

川上 りな

広報広聴常任委員会
委員 手嶋 満

猛暑の夏が過ぎ、朝晩は肌寒さを感じる季節となりました。議会だよりでは、議会活動の内容を分かりやすく伝えるため試行錯誤しながら紙面内容を編集しています。また、町民のかたがたより参加いただく紙面もありますのでご協力いただければ幸いです。今後とも皆さんに親しんでいただける広報紙となるよう研さんしてまいります。

猛暑の夏が過ぎ、朝晩は肌寒さを感じる季節となりました。議会だよりでは、議会活動の内容を分かりやすく伝えるため試行錯誤しながら紙面内容を編集しています。また、町民のかたがたより参加いただく紙面もありますのでご協力いただければ幸いです。今後とも皆さんに親しんでいただける広報紙となるよう研さんしてまいります。

編集後記